

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

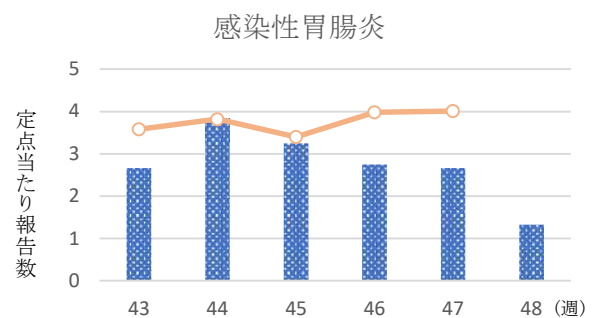
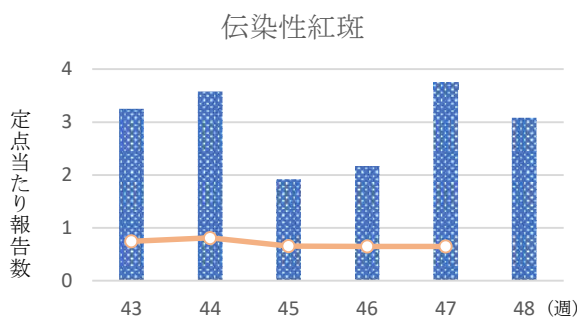
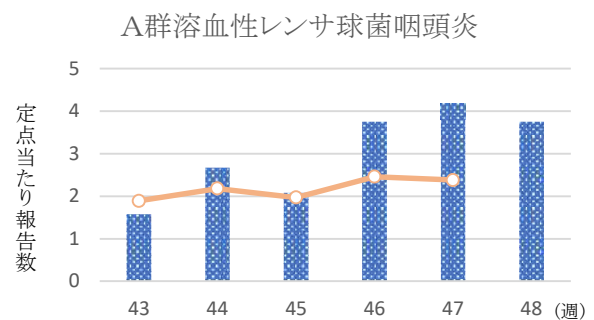
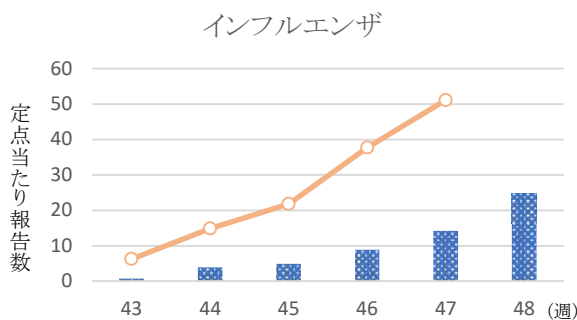
2025年第48週 2025年11月24日(月)～2025年11月30日(日)

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

佐賀県感染症情報センター

## ◆注目疾患の動向

- 【定点当たり報告数の多い疾患】①インフルエンザ(24.92:598名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(3.75:45名) ③伝染性紅斑(3.08:37名) ④感染性胃腸炎(1.33:16名) ⑤RSウイルス感染症(0.75:9名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】3件3名(O157、O111及びO型不明)の報告がありました。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ、感染予防に努めましょう。
- 【インフルエンザ】患者報告数は598名(A型593名※、B型2名※、型不明3名)で、定点当たり報告数は増加(14.25→24.92)しました。手洗いや咳エチケット(適切なマスクの使用など)、こまめな換気などの基本的な感染対策を行い、感染予防に努めましょう。受診される際は事前に医療機関に連絡し、マスクを着用しましょう。※迅速検査キットによる。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】患者報告数は45名で、定点当たり報告数は減少(4.17→3.75)しました。うがいや手洗いの励行、手指消毒等で感染予防に努めましょう。
- 【伝染性紅斑】患者報告数は37名で、定点当たり報告数は減少(3.75→3.08)しました。流行発生警報は継続中です。手洗い、咳エチケット等により感染予防に努めましょう。
- 【百日咳】1名の報告がありました。百日咳は、感染力が強く、百日咳の予防接種を受けていない乳幼児が感染すると重症化することがあります。咳が長引く場合は百日咳や他の呼吸器感染症である可能性も考え、早めに受診をしましょう。



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

## ◆全国版感染症週報(IDWR)

2025年第46週(11月10日～11月16日)

・ 発生動向総覧	<第46週>インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症関連情報	病原体情報/海外感染症情報
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 読者のコーナー	<今週は該当記事はありません>

※詳細は国立健康危機管理研究機構 感染症発生動向調査週報リンク先のホームページを御覧ください。

<https://id-info.jih.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

佐賀県感染症発生動向調査週報

◆全数届出の感染症(佐賀県)      2025年第**48**週    2025年11月24日(月)～2025年11月30日(日)

疾病名		結核 (二類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)	
患者  (管轄保健福祉事務所)		1名:60歳代女性  (佐賀中部)	O157 1名:中学生女性 (佐賀中部)	O111 1名:小学生低学年女児 (唐津)
感染原因・感染経路		不明	経口感染	不明
無症状病原体保有者		0名	1名	
2025年届出累計		85名(今週1名)	26名(今週3名)	
2024年	同期累計	74名	37名	
	届出累計	82名	39名	

疾病名		重症熱性血小板減少症候群 (四類感染症)	つつが虫病 (四類感染症)
患者  (管轄保健福祉事務所)		1名:小学生高学年男児  (佐賀中部)	1名:70歳代男性  (唐津)
感染原因・感染経路		動物・蚊・昆虫等からの感染	動物・蚊・昆虫等からの感染
無症状病原体保有者		0名	0名
2025年届出累計		11名(今週1名)	3名(今週1名)
2024年	同期累計	3名	1名
	届出累計	4名	3名

疾病名		カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 (五類感染症)	侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)	百日咳 (五類感染症)
患者		2名:60歳代女性1名 *1 80歳代男性1名	3名:80歳代女性2名 *2 90歳以上男性1名	1名:乳幼児男児
感染原因・感染経路		医療器具関連感染、院内感染	飛沫・飛沫核感染、不明	家族内感染
2025年届出累計		7名(今週2名)	23名(今週3名)	957名(今週1名)
2024年	同期累計	9名	7名	3名
	届出累計	11名	8名	15名

\*1 診断週は第47週です。  
\*2 うち1名の診断週は第47週です。

佐賀県感染症発生動向調査週報

https://kansen.pref.saga.lg.jp

佐賀県感染症情報センター

◆佐賀県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 2025年第48週 2025年11月24日(月)～2025年11月30日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第47週)
インフルエンザ／ COVID-19 (24)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	275 27.50	107 26.75	110 27.50	46 23.00	60 15.00	598 24.92	342 14.25	196,895 51.12
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)※1	2 0.20	6 1.50	2 0.50		2 0.50	12 0.50	29 1.21	6,302 1.64
小児科 (12)	RSウイルス感染症		6 3.00	1 0.50		2 1.00	9 0.75	10 0.83	1,699 0.73
	咽頭結膜熱			2 1.00			2 0.17	10 0.83	665 0.28
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19 3.80	6 3.00	9 4.50	1 1.00	10 5.00	45 3.75	50 4.17	5,565 2.38
	感染性胃腸炎	3 0.60	11 5.50			2 1.00	16 1.33	32 2.67	9,394 4.01
	水痘					2 1.00	2 0.17	1 0.08	710 0.30
	手足口病				4 4.00	1 0.50	5 0.42	2 0.17	286 0.12
	伝染性紅斑	11 2.20	6 3.00	9 4.50	1 1.00	10 5.00	37 3.08	45 3.75	1,523 0.65
	突発性発しん	2 0.40	2 1.00	1 0.50	1 1.00	2 1.00	8 0.67	13 1.08	514 0.22
	ヘルパンギーナ		1 0.50				1 0.08		135 0.06
	流行性耳下腺炎							1 0.08	88 0.04
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								5 0.01
	流行性角結膜炎								529 0.76
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		9 0.02
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00				1 0.17		625 1.30
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								2 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								4 0.01

細字は定点当たり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19):新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

◆佐賀県感染症発生動向調査

急性呼吸器感染症 (ARI)

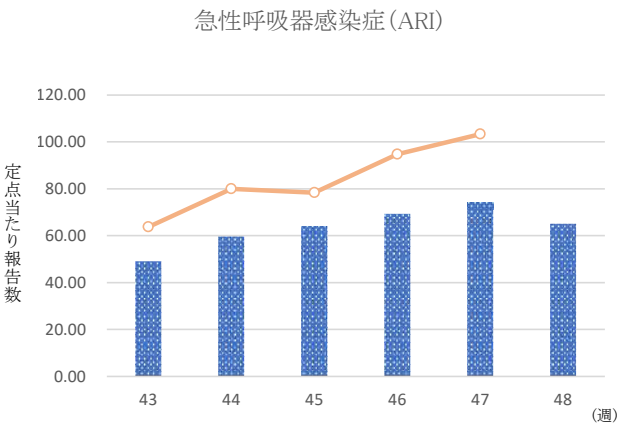
[定点報告:五類感染症(週報分)]

2025年第48週 2025年11月24日(月)～2025年11月30日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第47週)
急性呼吸器感染症 (24)	急性呼吸器感染症※1	747 74.70	175 43.75	366 91.50	70 35.00	205 51.25	1,563 65.13	1,780 74.17	396,446 103.38

細字は定点当たり報告数

急性呼吸器感染症 定点	急性呼吸器感染症※1
0歳	77
1～4歳	464
5～9歳	390
10～14歳	185
15～19歳	92
20～29歳	78
30～39歳	64
40～49歳	58
50～59歳	56
60～69歳	38
70～79歳	36
80歳以上	25
合計	1,563
前期計	1,780
当期間/前	0.88
増減数	-217



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※1 急性呼吸器感染症 (ARI): 症例定義 (咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例) に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者

## ◆佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

2025年第48週 2025年11月24日(月)～2025年11月30日(日)

インフルエンザ /COVID19 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	新型コロナ ウイルス感 染症 (COVID- 19)※1	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス に限る)
0～5ヶ月	1		0～5ヶ月	1							1			0～5ヶ月							
6～11ヶ月	4	1	6～11ヶ月	2		1	3		2	1	2			6～11ヶ月							
1歳	29		1歳	3	2		4		1	2	3			1歳							
2歳	23		2歳	2		6	1		1	5	2			2歳							
3歳	30		3歳	1		7	2		1	8				3歳							
4歳	38		4歳			8	1			4				4歳					1		
5歳	46		5歳			4	1			12	1			5歳							
6歳	31		6歳			3	1			3				6歳							
7歳	38	2	7歳			5	1	1		1				7歳							
8歳	35		8歳			1	1			1				8歳							
9歳	19		9歳			2								9歳							
10歳～14歳	107		10歳～14歳			7	1	1						10歳～14歳							
15歳～19歳	51		15歳～19歳											15歳～19歳							
20歳～29歳	39	1	20歳以上			1								20歳～29歳							
30歳～39歳	31													30歳～39歳							
40歳～49歳	30	1												40歳～49歳							
50歳～59歳	29	2												50歳～59歳							
60歳～69歳	10													60歳～69歳			1				
70歳～79歳	4	2												70歳以上							
80歳以上	3	3																			
合計	598	12	合計	9	2	45	16	2	5	37	8	1		合計				1	1		
前期計	342	29	前期計	10	10	50	32	1	2	45	13		1	前期計							
当期間/前	1.75	0.41	当期間/前	0.90	0.20	0.90	0.50	2.00	2.50	0.82	0.62	***		当期間/前	***	***	***	***	***	***	***
増減数	256	-17	増減数	-1	-8	-5	-16	1	3	-8	-5	1	-1	増減数				1	1		

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19):新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

[illegible]

(11)重症急性呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。(12)中呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。(13)重症熱性血小板減少症候群については、病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。(68)急性脳炎については、ウエストナイル脳炎、西部クマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部クマ脳炎、日本脳炎、バネズエラクマ脳炎及びアフリカ熱を除く。